

そろそろ新築をお考えなら、 これからは「省エネ住宅」。 自宅でエネルギーを創って、 自宅で使う時代です。

ランニングコストや
光熱費を抑えたいわ

税金の優遇や
補助金制度も
気になるね



いま政府が進めているのが

ZEH = ネット ゼロ エネルギー ハウス の普及です

ZEHとは(定性的な定義)

ZEHとは、「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」とする。

ZEH

●以下の①～④のすべてに適合した住宅

- ① 強化外皮基準(1～8地域の平成25年省エネルギー基準(η A値、気密・防露性能の確保等の留意事項)を満たした上で、UA値 1、2地域:0.4[W/m²K]以下、3地域:0.5[W/m²K]以下、4～7地域:0.6[W/m²K]以下)
- ② 再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から20%以上の一次エネルギー消費量削減
- ③ 再生可能エネルギーを導入(容量不問)
- ④ 再生可能エネルギーを加えて、基準一次エネルギー消費量から100%以上の一次エネルギー消費量削減

Nearly ZEH

●上記の①～③+下記の④に適合した住宅

- ④ 再生可能エネルギーを加えて、基準一次エネルギー消費量から75%以上100%未満の一次エネルギー消費量削減

ZEHの目標

エネルギー基本計画では、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均でZEHを実現することを目指す」とされている。

省エネルギー水準、断熱性能水準、優遇措置の対象に関する比較

	ZEH	Nearly ZEH	認定低炭素住宅	平成25年 省エネ基準適合住宅
省エネ水準	100%以上 ※売電を含めた 再生可能エネ分含む	75%以上 ※売電を含めた 再生可能エネ分含む	10%以上 ※自家消費に係る 再生可能エネ分含む	—
省エネ率 ※平成25年省エネ基準 相当に対する比率				
省エネ率算定の 対象範囲	暖冷房、換気、給湯、照明 (家電負荷除く)			暖冷房、換気、 給湯、照明 (家電負荷は一定値)
算定プログラム	平成25年省エネ基準で認められている計算方法			
断熱性能水準 [W/mk]	1・2地域	0.4以下	0.46以下	0.46以下
	3地域	0.5以下	0.56以下	0.56以下
	4地域	0.6以下	0.75以下	0.75以下
5～7地域	0.6以下	0.87以下	0.87以下	
優遇措置の 対象(例)	ネット・ゼロ・エネルギー・ ハウス支援事業	←		

出所:ZEHロードマップ検討委員会に基づき事務局作成(平成27年12月)

ダイワテックは
新築する住宅全体のうち
2025年には全体の50%を
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスに
することを目指します!



ZEH普及実績 (新築戸建住宅)

2020年	2021年	2022年	2023年	2025年
34%	0%	0%	50%	50%
実績				ZEH普及目標

ZEH普及実績 (既存改修)

2020年	2021年	2022年	2023年	2025年
0%	0%	0%	0%	50%
実績				ZEH普及目標

ゼロ・エネルギー・ハウスはZEH登録ビルダーの当社へご相談ください!

ZEH登録ビルダー



株式
会社

ダイワテック

☎0266-22-5231

〒394-0002 長野県岡谷市赤羽3丁目12番 25号 FAX:0266-22-7961
E-mail:info@daiwa-tech.co.jp http://www.daiwa-tech.co.jp

ダイワテック

検索

